

8

陌

特許庁臣官

3 発

5 /2

(1£ 6. 3)

元'"名 (名称)

抬

東京都港区北青山2丁目7/2019

19 日本国特許庁

公開特許公報

①特別図 50-132969

昭 50. (1975) 10.21 (3)公開日

②持顧昭 49-31294

22出頭日 昭49 (1974) 3./8

審査請求 未請求 (全6頁)

庁内整理番号

52日本分類 111 ED 105 A53

(1) Int. C12 GOIK

無額風度側足をびた後知方式

- - (1) 温度変化を電気信号に変換して透信装置に より送信し、前記電気信号を交信装配で交信 して温度変化を検出すっことを特徴とする無 終温度側定並びた後知方式。
 - (2) 特許減水の製密等ノ項記象の無額益度類定 近びに食知方式において、送信袋敷の免額回 略化パイメタルサーモスダクトを設けて温度 **必所定以上になつた場合に発掘四倍が付勢さ** れて送信袋をが作物でっよう構成でってとぞ 特徴とすっ無線県賃衛定亚びに改出方式。
 - (3) 存許将求の転租系/項記載の無線程度額定 並びに実知方式において、送信装置の発掘回 略れぞれぞれ異なる温度作動点に設定したバ イメメルサーモスタフトを複数数数けっと共 になパイメタルデーモスタフトに対応して耳 皮数変調器を使け、異変変化をデイジタル式

- (4) 特許需求の範囲第ノ項記載の無罪風変節定 並びに検知方式にかいて、送信質量を D.C.発 長回島で構成し、発長回島の客号を電響を開 **化介挿した水鉄塩蛋計の変位に基づいて変化** させ、これに19発張樹皮数を変化して温度 変化をアナログ式に検出てっことを存象とで **る無銀塩医療定並びに検切方式。**
- (5) 特許請求の範囲ボノ項記載の無線艦要簡定 **並びに検知方式にかいて、送信英電をLC兒** 旋回者で構成し、発益回ぬの容量を望気パリ コンの一方の電響板に収付けたパイメメルの 変位に差づいて変化させ、これにより発症局 度数を変化して益度変化をアナログ式に検出 てっことを特象とてっ無線危度側定立びに検
- 特許請求の範囲第ノ項記載の無額温度側定 並びに検知方式に少いて。透信集化をLC兒 護雄略で君吹し、名摄図略のインダクチンス



を供心コイルの使心の一滴形に取付けたパイメタルの変位に苦づいて変化させ、これにより発信度皮数を変化して高度変化をアナック式に検出すっことを特象とする無限温度規定 まびに検出することを特象とする無限温度規定

- (7) 特許爾求の範囲第1項記載の無線温度側定 並びに検知方式にかいて、透信過度の発展過 場に感視フェライトとホール電子とを組合わ せてホール電圧の変化を検出し、温度変化を ディジタル式に食出すっことを特徴とすっ無 級温度側定亚びに食知方式。
- (8) 特許請求の範囲第ノ項。第3項シよび第3項のいずれか代記載の無無限度無定並び代表 知方式にかいて、受信委員を高層波増報器、 快度等かよび低利度機器で構成し、さらに低利度機器では、一ドセレクタを設定して設けた表示などでは対応して設けた表示などで表示して設けた表示などで表示して設けるとのでは、ことを特象とでも無限を関係を対して表示。

静時にかけっ体温が長末されっため、本来無極中の体温を制定すべきであっ。しかしながら、 歯常とのような体温側定は不可能なため、党屋 時(早朝党履時継承前の一定時)にかけっ身体 の一定部位に対すっ体は原定で代用していっか が現状であっ。しかも、悪変体温の概定なな他 一カ月の連続的側定を必要とてっため、これを 整人が遅日一定の条件下に制定を行うことは要 むて出館であり、正確な診断質料を得っことが できない場点があっ。

また。病院等におけっ入院患者の定期機能は、病状等途の追縮な把握、展別効果の正確な判定に進受であっか。これも思索と看頭機の魅力に 変ねられっため、少らずしも正確なデーメを構 っことが期待できない。殊に患者の急な容殊変 化に傾し、これを確認検知でっことは困難であ

そこで、発明者は税意研究を重ねた結果。成 成果子と発力等と電保とを組合わせて展定機関 を電気信号に変換して発信する発信装置と、物 特開 昭50-132969(2)

(9) 特許病水の範囲第1項、病《項、無』項、 無《項》上び祭?項の何れかに記載の無為盈 度爾定変びに検知方式に少いて、受信を整を 島周皮増振器。検皮器シ上び低周皮増振器で 構成し、さらに低周皮増幅された受信信号に より指示針を付勢するよう構成することを特 まとする無線温度固定変びに検知方式。

-4:11

UQ 特許需求の範囲第1項乃至第2項の何れか に記載の無理且度制定並びに食知方式にかい て、受信要値を高層政権循語と検放器とて構 或し、検皮された受信信号により指示針を付 勢でつように構成すっことを特徴とてっ無線 温度側定並びに食知方式。

3. 名明の評価な説明

この発明は、体温その他物体の温度を無線を 利用した透陽操作で開定並びに検知する方式に 関するものである。

何えば、人間の体量側定は女性の表定体組み よび民身息者の診断、治療上悟めて重要である。 基礎体温は健康婦人の肉体的、精神的絶対安

Ξ

記名信装者で発信された信号を受信し無定益度 の変化を検出して表示。メータ指示もしくは記 ほど行う受信長者とを設け、発信長者を身体の 一級に操持しておくことにより、人為的に側定 し得ない時間帯にかいて連続的な体温側定を達 低することができることを奥止むた。

また、無額による遺稿操作が可能であり、しから調定基金を電気信号に変換することにより、 単一の党信級をで复数の発信器を化よっ創定が を長であり、病院等にかいては思者全員の体盤 額定に関し集中変視が可能であることが利力た。

さらに、このように構成されっ位置側足並び に検知方式は、体基層足以外の進度監視を必せ とする物体の温度側足にも好量に応用すること ができる。

従つて、本発明の一数的な目的は、感症衆子 により間定品度を電気信号に変換してこの電気 信号を無線により送信し、前記電気信号を受信 して無定温度の変化を独知、指示もしくは記録 でより構成でもことを特徴と下の無線値度類 疆 /

定並びに検知方式を提供でったある。

たか。本格明にかいて、感ట無子としてバイ メナル、サーミスタ、感ಟフエライト、水漿値 変計等を使用でのことができる。

本発明の他の目的シェび利点は以下の評価な 説明から一番明らかとなってあろう。

次化、本発明方式の実施例につき添付図由な 参照しながら説明でつ。

第1回乃至第1回は、本亀明万式にかいて便 用での送信を雇の各実施例と示するのである。

ボノ砂に示す実施例は、感温素子/のにパイメタルサーモスタットを使用し、発展器/2の電像/4に接続して発展回路を構成したものであっ。この場合、パイメタルサーモスタットノのを所定の作物温度に設定してかくことにより、時間温度が設定温度に達した際に前記パイメタルサーモスタットノのが電像スイッチとして作用して発送器/2が作物でっ。

また、第3回化示で実施例は、感温果子! 0 化複数のパイメタルサーモスタフトを使用し、

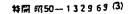
によつて客者を変化させ、作配と同様に発展制 変数を変化して温度変化をアナログ式に検出す っことができゅ(第3回・参析)。

さらだまた。インダクタンスしを終心入りコイル26で構成し、狭心28の一市部にバイメタル30を取付けて最度変化に多づいてバイメタルの機械的変位によつてインダクタンスを変化させ、発展周波数を変化して最高変化をアナログ式に検出するCCができる(第3四4条件)。

たか。 感はインダクタンス男子と使用される 感はフェライトを使用し、 この感象フェライト セホール学子と組合わせて発展資化組込むこと 化より、 値変変化セホール電圧の変化として使 出てのように構成でっことも可能である。

以上の実施例に示される送信袋をで発信される温度変化に至づく電気信号は、次の可さ交信袋をで受信し、確認または記録することができ

第《図化示工英語例は。典型的な受信機の構 成を示し、高風度増展器《 Ø 、検食器《 3 、低



各パイメタルサーモスタント/0 a. /0 b …… に対応して周皮数変調器/ 6 a. / 6 b ……を設けたものであり、各パイメタルサーモスタットの態度性物点を変化させっと共にそれぞれのパイメタルサーモスタットに対応して各層皮数質の高皮数質移を行って発展など作動させってたより。風鬱部の温度変化をデイジタル信号として発信することができっ。また、この場合、パイメタルサーモスタットに代えてサーミスタを使用すっことも可能であっ。

ボョ宮に示て来席的は、LCRをはらにかいて(第3日のよお祭)なきCiを一対の電便をもしくはリナーナコイルノをで構成し、Cの電便をノを間に水鉄温度計2のを介添してその温度ないに表づいて容量を変化させ、名扱周皮数を変化して温度変化を下ナログ式に検出でったとれてきっ(第3日の多解)。また、容量Ciを空気パリコンコで構成し、Cの空気パリコンコの一方の事板にパイメタルコとを取付けて温度変化に基づくパイメタルコとの機械的変位



関皮増解器 4 4 とからなり、低層皮増幅出力を リレー 4 4 を介してランプまだはベル等の表示 なくとを作物でつように構成したものであっ。 本実施例に係っ受信袋をによれば、第1図に示 で送信袋をを使用した場合の受信に好過であっ。

また、第3回に示丁実施例は、第4回の受信 医皮のリレー44に代えて低周皮増駆器44の 出力油に多数のリードセレクタ50a、50b…… を並列に接続したものであり、変調局皮数セリードセレクタによつて過別して各リードを終 ードセレクタによって過別して各リードを提供して各のである。45b……を出れ対応して特別して特別になる。45b……を出訳的に付勢して 危援変化に基づく同皮数値移むデインタル式に係 を受信装置によれば、第3回に示す差信装置を 使用した場合の受信に好達である。

第4回に示す実施例は第4回の受信を使のリレー46に代えて、低周波増額器44の出力準に 指示計よるを表現したものであり、温度変化に 基づく変調波出力を指示計により複雑でもこと

ができゅ。でなわら、本実施内に係っ受信袋を 化よれば、第3回化示丁透信袋をを使用した場 8の受信に好遇であり、この場合、実満周波数 の変化を程度変化として指示計よる化安示する ことがてきる。

さらに、第2回に示す実施例は、高周皮増幅 器せりに検収器セスを拒続し、この検収器セス に指示針よよを返接機械したものであり。断続 的に受信されっ高速度を検皮してその局度数の 傷格を運搬指示計に表示し。昼度変化をアナロ ダ式に確保すっことができる。本実施内に係っ 受信贷仓化工九过。第3回化示丁送信签仓子包 用した場合の交信に好達である。

たか。被刺定対象物が複数の場合には。公知 の多重適信方式を採用すっことにより、複数の 送信集聖から得られっナーメ信号を一定の場所 化おいて中央交信装置だより集中電視制御を送 放することがてきる。.

さらに。受信長世の最終度に設置される表示 器はままたは指示計はこれ記録後輩を付取すってと

4

たが、本発明の精神を定脱しない範囲内にかい て、棺々の設計変更をなし得っことは勿削であ

4 図面の簡単な説明 _

第 / 動力塗集 = 動は本発明方式化使用でる透 信装度の実施例を示し、第1回はパイメタルサ ーモスタットを使用した場合の構成図。第2図 はパイメタルサーモスタフトを多段に使用した 場合の構成圏。男は包はLC角盤回路を使用す a送信長者の美雄例を示し、sは回答四・b Þ よび。は容者可変量送信益をの説明的。4は1 ンダクタンス可変型送信製をの観明図。第4図 乃至第2回は本発明方式に使用する受信装置の それぞれ異なる実施例を示す構成図である。

10 … 感温黑子

/2 … 発振器

. / 化 … 電 原

14 … 局皮数套贷贷

/ ... 電腦層

20…水量温度計

ユニ・・空気バリコン

34… 鉄心入りコイル 38…パイメタル

40 … 高局政治报码

1850-132969(4) により、送信任歌から送られるデーメを配録す っことがてきゅ.

このようにして。本発明方式によれば、 基礎 体盤の連続的側定。病民等における人民患者の 体温偏足等を退隔後作に19自動的に達成でき っことは勿論のこと。野横した石泉かよび草根 ゴミの自然発火筋止、コンクリート打設にLO 参生呼通の確認、全部DIび組品設施の掲成に 勝丁の基度制御を任易にし、その他各権の工業 的磁度条件に対する制御と容易に達成するとと がてきゃ.

なか、本希明方式にかいて、温度を電気信号 **に変換すっ手段として、Iパイメタル、パイメ** タルサーモスタフトICより温度-機械的変換を 利用での方法。はサーミスタ寺の縁延牛導体業 子により温度一定気抵抗変換を利用すっ方法。 (お原屋フエライト等の展集インダクタンス業子 により温度-馬皮数変換を利用する方法を採用 てることがてきる。

以上。本発明の舒道な実施例について説明し

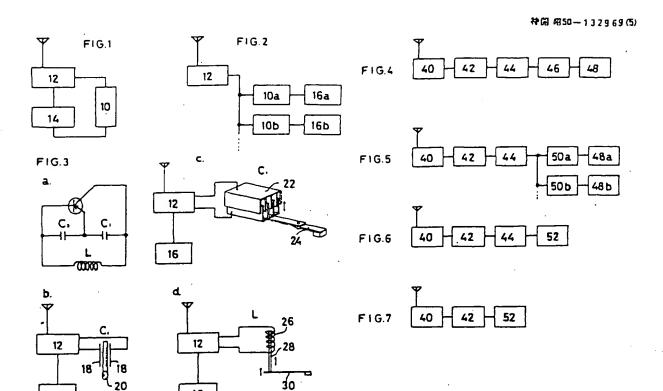
뒣

"42…使皮苗

44 …近周夜增幅器

50…リードセレクタ







16

16

手統補正音(目點)

跑和49年3月8日

特許庁 皇官 景 華 英 唐 段

1. 事件の変示 解析 集 第 3 / 2 7 元等

2. 発明の名称

R級森武器定立びに使知方式

 対正をする石 等件との関係 特許出 職人 (は所(以所) 京都府京都市伏見区権山町大島/6/の半

氏名(名称) 龍田 華

生 z (6401) 并雇士 获 田 冶 堆

- and the second
- 6. 神正心上)短期 > 地外の
- (1) 明維書の発明の辞典な教明の書 (1) 対正の内容
- (1) 別紙記載の造り

#開曜50—1329-69 (6)

特数昭 4 7 − 3 / 3 9 4 号 減 正 ●

- 1 明細警算 # 頁第 / 3行 「この発明は、体温その他物体の温度を」を 「この発明は、物体の温度を」と補正する。
- 2. 向 第4頁第18~19行 「例えば。………仮めて重要である。」を 「例えば。人間の体温開定は疾病の診断。他衆 上版めて重要である。また。系微体温の研定 は婦人の健康管理。婦人科疾息の診断。他衆 に版めて有効である。」と補正する。
- 5 向 第 # 資第 2 0 行 「審要体温は健康婦人の」を 「審要体温とは婦人の」と特正する。
- 4. 同 第1頁第1~2行 「…体温が要求されるため。本来系統中の」を 「…体温をいうのであつて、本来系統後、覚醒 物の」と補正する。
- 5. 同 第1頁第4~1行 「化かける身体の一定部位に対する」を

「一対の電響板/ 『で」と標正する。

11. 明顯書寫?頁語3行

「……できる(第1回。参照)。」の次に 「さらに、インダクタンス」をサーチコイルで 構成し。このサーチコイル間に水鉄温度計を 介挿してその温度変化に基づいてインダクタ ンス変化を使知し、発掘局皮数を変化して温 度変化をアナログ式に使出することができる。」 を加入する。

特許出職人 施 B 章

出版人代理人 弁理士 兵 田 相 雄

「の」と特正する。

- 6 明趣参解よ真常 6 ー 7 行 「新健体温の确定は最低ーカ月の選供的側定を 必要とするため・」を 「診断・布理のためには最低ーカ月間の選供的 構定を必要とする。」と補正する。
- 7. 同 第3頁第10行
 「……離点がある。」の次に
 「しかし。健康管理の上からに性成局婦人全員
 が約30年間、基度体最を側定し続けること
 が選せしいことは周知の造りである。本名明
 安置はこれらを容易に可能とするものである。」
 を加入する。
- 8. 向 第3頁第11行 「定期被艦」を「検艦」と特正する。
- 9. 同 第3頁第13~16行 「容器変化」を「容量の変化」と補正する。
- 10. 同 祭を資報/ユー/3行 「一対の電極板もしくはリナーチョイル/5°で」

duplenati

[English translation of Japanese Patent Application Laid-Open Gazette No. Sho 50-132969 (Application No. Sho 49-31294)]

What is claimed is:

- 1. A wireless temperature measuring and detecting system which is characterized in that changes in temperature are converted into electric signals so as to be transmitted from a transmitter, and the electric signals thus transmitted is received by a receiver whereby to detect the temperature changes.
- 2. The wireless temperature measuring and detecting system according to claim 1, wherein said transmitter is provided at the oscillating circuit thereof with a bimetal thermostat whereby to energize the oscillating circuit and to actuate the transmitter when the bimetal thermostat is heated up to higher than a predetermined temperature.
- 3. The wireless temperature measuring and detecting system according to claim 1, wherein said transmitter is provided at the oscillating circuit thereof with a plurality of bimetal thermostats, each having a specific different temperature actuating point, and with frequency modulators, each corresponding to each bimetal thermostat, so as to allow the temperature changes to be detected in a digital system.
- 4. The wireless temperature measuring and detecting system according to claim 1, wherein said transmitter is constituted by an LC oscillating circuit, and the capacity of the oscillating circuit is rendered to be changed on the basis of a displacement of a mercury thermometer interposed

between electrode plates, whereby causing the oscillating frequency to change so as to allow the temperature changes to be detected in an analog system.

- 5. The wireless temperature measuring and detecting system according to claim 1, wherein said transmitter is constituted by an LC oscillating circuit, and the capacity of the oscillating circuit is rendered to be changed on the basis of a displacement of a bimetal attached to one side of an electrode plate of an air variable condenser, whereby causing the oscillating frequency to change so as to allow the temperature changes to be detected in an analog system.
- 6. The wireless temperature measuring and detecting system according to claim 1, wherein said transmitter is constituted by an LC oscillating circuit, and the inductance of the oscillating circuit is rendered to be changed on the basis of a displacement of a bimetal attached to one end of the iron core of an iron-core coil, whereby causing the oscillating frequency to change so as to allow the temperature changes to be detected in an analog system.
- 7. The wireless temperature measuring and detecting system according to claim 1, wherein said transmitter is provided at the oscillation circuit thereof with a combination of a temperature-sensing ferrite and a Hall element thereby to detect changes in Hall voltage so as to allow the temperature changes to be detected in a digital system.

- 8. The wireless temperature measuring and detecting system according to claim 1, 2 or 3, wherein said receiver is constituted by a high frequency amplifier, a wave detector and a low frequency amplifier, said low frequency amplifier being provided with an array of plural lead selectors to be selectively actuated by an input signal thereby to energize one of displays provided corresponding to the lead selectors.
- 9. The wireless temperature measuring and detecting system according to claim 1, 4, 5, 6 or 7, wherein said receiver is constituted by a high frequency amplifier, a wave detector and a low frequency amplifier, and an indicator is provided so as to be energized by an input signal which is low frequency-amplified.
- 10. The wireless temperature measuring and detecting system according to any one of claims 1 to 7, wherein said receiver is constituted by a high frequency amplifier and a wave detector, and an indicator is provided so as to be energized by an input signal detected.

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
Потигр.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.